

インターロッキングブロックの品質規格

車道対応の舗装構造及び断面についてはお問い合わせください。

インターロッキングブロックの品質規格

種類	項目	車道	歩行者系道路
		駐車場 (大型車主体)	駐車場 (乗用車主体)
		歩道の車両乗入れ部 (大型車主体)	歩道の車両乗入れ部 (乗用車主体)
		消防車両乗入れ部	—
普通	寸法(幅・長さ)	±2.5mm以内	±2.5mm以内
	厚さ	±2.5mm以内	±2.5mm以内
	曲げ強度	5.0N/mm ² 以上	3.0N/mm ² 以上
透水性	寸法(幅・長さ)	±2.5mm以内	±2.5mm以内
	厚さ	-1.0~+4.0mm以内	-1.0~+4.0mm以内
	曲げ強度	5.0N/mm ² 以上	3.0N/mm ² 以上
	透水係数	1×10 ⁻⁴ m/s以上	1×10 ⁻⁴ m/s以上
植生用ブロック	寸法(幅・長さ)	±2.5mm以内	±2.5mm以内
	厚さ	±2.5mm以内	±2.5mm以内
	曲げ強度	4.0N/mm ² 以上	4.0N/mm ² 以上

注:すべり抵抗値(BPN値)は、歩行者系道路では40BPN以上、その他は60BPN以上とする。

注:ブロックの形状その他の理由により、曲げ強度試験ができない場合は、コアによる圧縮試験を行う。

規格値は、曲げ強度5.0N/mm²以上のものは圧縮強度32.0N/mm²以上、曲げ強度3.0N/mm²以上のものは圧縮強度17.0N/mm²以上、曲げ強度4.0N/mm²以上のものは圧縮強度28.0N/mm²以上とする。

適用箇所・交通区分

ILブロック舗装の交通区分				交通荷重・利用の主体
記号	中分類	小分類		
歩道	IL1	歩行者系道路	歩行者専用道路	歩行者, 自転車, 車椅子(乗用車)
			自転車専用道路	
			自転車歩行者専用道路	
			公園内道路, 広場, 住宅の駐車場など	
車道	IL2	乗用車乗入れ部	駐車場・歩道などの車両乗入れ部(乗用車対象)	歩行者, 自転車, 車椅子, 普通自動車
			最大積載量6.5トン未満の管理用車両が走行する道路	
	IL3	交通量の少ない道路	普通道路N1~N3, 小型道路S1~S3, 駐車場・歩道の車両乗入れ部(大型車・小型貨物自動車対象)	普通自動車, 大型自動車
			最大積載量6.5トン以上の管理用車両が走行する道路	
			消防自動車乗入れ部	
	IL4	交通量の多い道路	普通道路N4~N6, 小型道路S4	大型自動車, 普通自動車
IL5	産業ヤード	コンテナヤード	フォークリフト, トレーラ, トラック, 航空機	
		空港エプロン		

※インターロッキングブロック舗装設計施工要領(平成29年3月)一般社団法人インターロッキングブロック舗装技術協会より抜粋。

Build Japan ニッポンを創る。

 日本コンクリート株式会社

本社・営業本部 愛知県名古屋守山区瀬古三丁目1725 TEL:052-793-1151

歩行者系道路の舗装構造

記号	インターロッキングブロックの種類とタイプ		インターロッキングブロック層 (cm)			路盤 (cm)	フィルター層 (cm) 注	合計厚さ (cm)
			インターロッキングブロック	敷砂	透水シート	クラッシュラン (C30またはRC30)		
IL1	普通	インターロッキングブロック	6	3	—	10	—	19
		平板	6	3	—	10	—	19
	透水性	インターロッキングブロック	6	3	不織布	10	不織布または砂	19(24)
		平板	6	3	不織布	10	不織布または砂	19(24)

注:路床細粒分の上昇、粒状路盤材の細粒分流出による路床支持力の低下、浸透能力の阻害などが懸念される場合は、フィルター層を路床上に設置する。フィルター層は路床の浸透性能以上の透水性能を持ち、細粒分の流出防止に効果がある不織布や砂を使用する。砂のフィルター層の厚さは、5cm程度を基準とする。

歩道車両乗り入れ部の構造例

乗り入れる車種	記号	舗装計画交通量 (単位:台/日・方向)	交通量区分	普通インターロッキングブロック (cm)					透水性舗装 (cm) (注4)						
				ブロック層		上層路盤		下層路盤	ブロック層			上層路盤	下層路盤	割増厚	フィルター層 (注3)
				ブロック	敷砂	瀝青安定処理	粒度調整砕石	クラッシュラン	透水性ブロック	敷砂	透水シート	透水性瀝青安定処理	クラッシュラン		
大型車両	IL3	15未満	N1	8	2	—	7	7	8	2	不織布	5(注1)	7	0	不織布
		15以上 40未満	N2	8	2	—	7	7	8	2	不織布	5(注1)	7	0	不織布
		40以上 100未満	N3	8	2	5	—	12	8	2	不織布	5(注2)	12	0	不織布
	IL4	100以上 250未満	N4	8	2	8	—	19	8	2	不織布	8(注2)	19	0	不織布
		250以上1000未満	N5	8	2	10	15	19	8	2	不織布	15(注2)	24	0	不織布
乗用車・小型貨物自動車	IL3	300未満	S1	8	2	—	7	7	8	2	不織布	5(注1)	7	0	不織布
		300以上 650未満	S2	8	2	—	8	10	8	2	不織布	5(注1)	10	0	不織布
		650以上3000未満	S3	8	2	5	—	12	8	2	不織布	5(注2)	15	0	不織布
	IL4	3000以上	S4	8	2	8	—	19	8	2	不織布	8(注2)	19	0	不織布

注1:大型車交通量が比較的多いため、安定度3.43kN以上、等値換算係数で0.80の混合物とする。

注2:大型車交通量が少ないため、安定度2.45kN以上、等値換算係数で0.55の混合物とする。

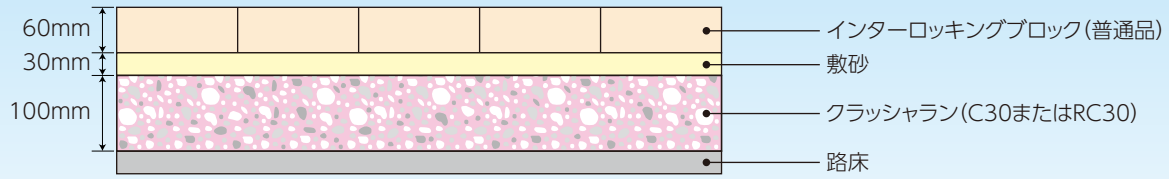
注3:路床細粒分の上昇、粒状路盤材の細粒分流出による路床支持力の低下、浸透能力の阻害などが懸念される場合は、フィルター層を路床上に設置する。フィルター層は路床の浸透性能以上に透水性能を持ち、細粒分の流出防止に効果がある砂や不織布を使用する。フィルター層の厚さは10cm程度を標準とする。

注4:カタログ掲載製品 グランパムロードのみ

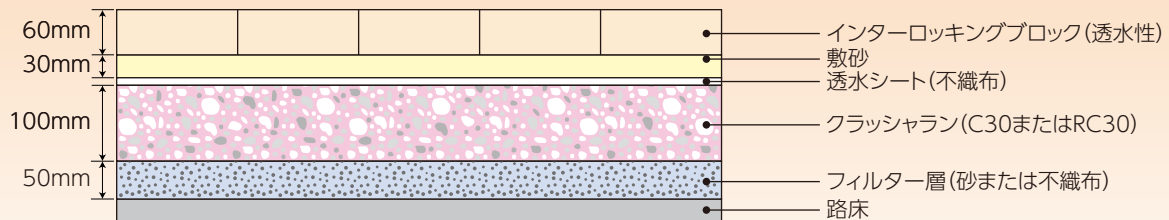
※インターロッキングブロック舗装設計施工要領(平成29年3月)一般社団法人インターロッキングブロック舗装技術協会より抜粋。

インターロッキングブロック施工断面

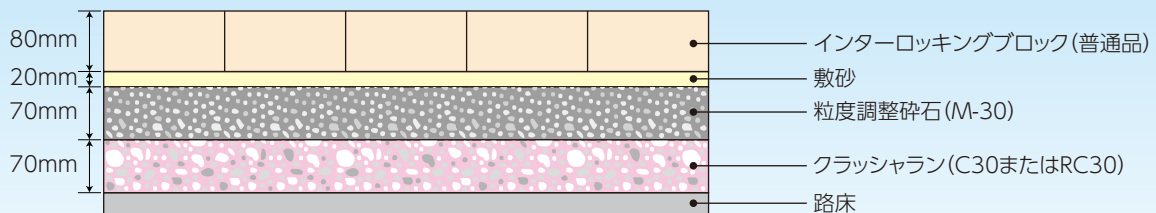
【歩道・自転車道】普通品



【歩道・自転車道】透水性

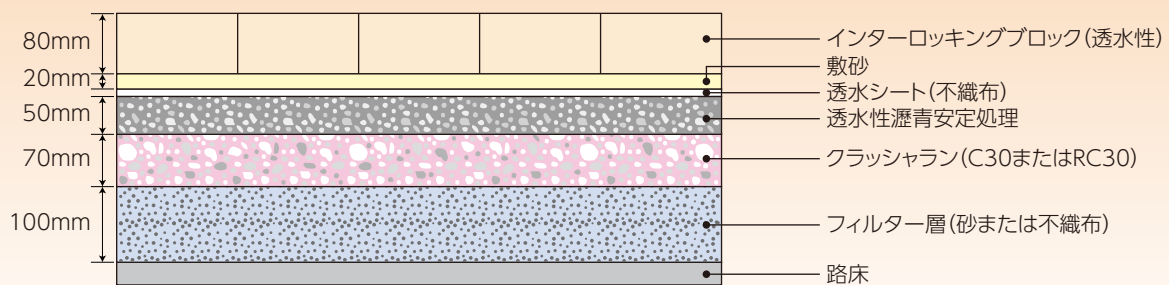


【車両乗り入れ部】普通品



乗用車、小型貨物自動車 1日当たり300台未満

【車両乗り入れ部】透水性



乗用車、小型貨物自動車 1日当たり300台未満

Build Japan ニッポンを創る。

日本コンクリート株式会社

本社・営業本部 愛知県名古屋市守山区瀬古三丁目1725 TEL:052-793-1151